

荒瀬で水神祭 子どもたちも踊りに参加

轟の滝近くにある水神祠の前で行われる水神祭が、雨のため、9月24日、波野地区の荒瀬集会所で行われました。男性たちの鉦踊りの後、女性たちが浴衣姿で3曲踊りました。

久しぶりに踊りに参加した波野中3年生の寺園彩生さんは「動きが難しいですが、その分、踊りがいがあります」と話していました。



集会所で踊る女性たち

年々増員中?! 大窪地区のかかし

大窪地区の婦人会を中心とした住民19名がかかしを手づくりし、10月1日、大隅アリーナ21の入り口前にあるヒマワリ畑に設置しました。

3回目となる今年は「西郷どん」も登場。年々、数も増えており、住民のひとりには「地域の皆と一緒に活動することが大切。大窪を盛り上げるためにも活動を続けていきたい」と話していました。



かかしを設置した地域のみなさん

陸の宝島・岸良 辺塚だいだい加工開始

地域の特産品づくりを行っているNPO法人陸の宝島・岸良が今シーズンの辺塚だいだいの収穫・加工を開始しました。加工工場は旧岸良小学校校舎を利用してあります。初日の10月11日には岸良小の児童が収穫したり、選別の様子を見学したりしました。加工担当の女性たちは「初めてなので試行錯誤です」といいつつ手早く皮をむいていました。



収穫された辺塚だいだいの選別

波見・浦町の八月踊り 戸柱神社で披露

波見・浦町の戸柱神社で9月27日、八月踊りが行われました。肝属川沿いを中心に各地で順々に行われていた八月踊りは、旧暦の8月28日に行われる浦町が最後だったそうです。昔は15曲、踊っていましたが、現在は8曲を地域の女性たちが踊ります。踊り手のひとりには「嫁いで30年以上経ちますが、まだ覚えられません」と話していました。



黒羽織をまとって踊ります